

	七松小学校 学校だより	令和7年度 5月号 尼崎市立七松小学校 校長 高島 洋
---	--------------------------	--

☆ ホームページアドレス <https://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



「やる気スイッチ」



4月になって、ようやく暖かくなったかと思えば、すぐに夏日なんて言葉が聞こえてきました。最近は季節の移り変わりが早く、体調管理も一苦労です。何かと速さが求められる時代ですが、季節は慣れるためにゆっくり移り変わってほしいと思います。

4月8日に入学した1年生も1か月が経ちました。17日からは給食も開始され、本格的な小学校生活がスタートしました。こちらは、1日でも早く学校生活に慣れてくれることを願っています。

最近はタイパなどの言葉があるように、何かと速さが求められます。いろんな情報がスマホ一つで簡単に素早く調べることができます。しかし、私自身、新年度を迎え、心機一転、何か新しいチャレンジでも…と考えるのですが、中々素早く実行に移せません。いつも、どこにあるか分からない「やる気スイッチ」を探しています。

さて、この「やる気スイッチ」は本当にあるのでしょうか。ある脳科学者の先生によれば、やる気スイッチは脳の奥の「線条体」という箇所にあることが近年分かったそうです。では、これからはそこを「ポチッ」と押せば…というわけにはいかないようです。自分の意志ではその場所に作用することはできないそうです。脳科学者の先生の中には、「やる気」という言葉が新しいチャレンジにとってマイナスになると言っている方もいらっしゃいます。ですので、やる気スイッチを探していた私の行動は、「やる気さえあればできるのに」という、ただの言い訳です。では、どのようにすれば、新しいチャレンジがうまくいくのでしょうか。ポイントは、「楽しみながら」だそうです。

学校で子どもたちは、多くの新しいチャレンジをしていきます。それが成功するためには、楽しみながらチャレンジを続けることが大切です。何かを成し遂げると人間はうれしく感じ、楽しめます。そのためには最近のように速さではなく、ゆっくり目の前のことを確実に達成し、それを積み重ねていくことが大切だと考えます。どうぞ、ご家庭でもお子様の新しいチャレンジに、温かい目で見守っていただければと思います。学校もお子様のチャレンジのため、精一杯支援を続けてまいります。今後とも、ご支援、ご協力の程ほどよろしくお願いいたします。